

30201鉄骨・鉄筋コンクリート造家屋建築工事業における死傷災害100事例（-2017年）

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	起因物(小)	労働者規模
1	2017	12	16~17	鉄筋コンクリート造4階建て建築工事現場で、現場入口に置いてあるサポート4本を左肩に担いだ状態で、1階現場の建物入口まで運ぶため車をよけて歩行していたとき、現場入口付近で、左肩が急に脱臼した。	25	19	921	1~9
2	2017	12	14~15	資材館外部に設置してある樋の下部をベビーサンダーで切断しているとき、自分のヤッケ（上着）にベビーサンダーがからまり、慌てたときに左前腕を負傷した。	63	7	169	30~49
3	2017	12	8~9	外壁改修工事に使用する足場資材を、資材置き場にて積み込み作業中、棚の上の資材を取り出すとき、脚立から後ろに落ちて右手を下につき、負傷した。	42	1	371	1~9
4	2017	12	9~10	自社工場の前にて、トラックの荷台より降りるときに変な足のつき方をしたため、捻って左膝を負傷した。	51	3	417	1~9
5	2017	12	15~16	現場4Fで型枠組立作業中、型枠材に穴を開けようと墨壺を使用していた際、墨壺の先端（カルコ部）の差しが甘く、先端部が抜け、その反動により抜けた先端部が左目に刺さり負傷した。	66	4	379	1~9
6	2017	12	14~15	解体現場にて建物の壁を解体作業中、壁上部の一部が重みにより落下し、壁の下部を手作業で解体していた為、右上腕部を落下物で挟まれ負傷したものである。	27	4	418	10~29
7	2017	11	16~	新築工事現場において、被災者が、高さ約2m上の足場にて階段壁の鉄筋組作業中、足場の板がずれ階段上に転落し、左膝、左	48	1	411	1~

			17	腰部、左肘を強打し打撲を負った。（当初は、大したことはないと思い、受診しなかったが痛みが増し受診した。）				9
8	2017	11	10～ 11	鉄筋を加工している時に加工する機械に右手の中指を挟んだ。 右手中指の先端が切れ骨折した。	20	7	159	1～ 9
9	2017	11	12～ 13	鉄骨2階建解体工事中、屋上スラブに乗った瞬間にスラブが崩落し、落下、肋骨を骨折した。	69	1	418	1～ 9
10	2017	11	9～ 10	新築工事現場にて作業中に負傷する。約15kgの木枠パネルを、業務用エレベーターで3階から4階に上げた際に、4階の作業員がパネルを持ち上げようとしたが、何かに手が引っ掛かり、パネルが手を離れそのまま3階に落下した。その際に、3階にいた被災労働者の左母指に当たり負傷する。	70	4	522	1～ 9
11	2017	11	15～ 16	作業所内で午後から通常させていない作業で被災者が型枠をサンダーで切断している時、サンダーがはね返り、刃（ノコギリ刃）が被災者の左足膝上の太腿部あたりに接触し受傷した。	29	8	131	10 ～ 29
12	2017	11	11～ 12	2階トイレの配管の為墨出し、床あげ作業をする際、3～4kg程度の道具袋を肩に掛け、片手で梯子を掴みながら3段目に足が来たところ道具袋の重みでバランスを崩し、転落してしまった。左足踵で全重量を支えた為、骨折した。	66	1	371	1～ 9
13	2017	11	15～ 16	柱状改良中の現場にて、プラントミキサー清掃作業中に、誤ってハンマーをプラント内に落としてしまい、慌てていた為、プラントの電源を落とさないままハンマーを拾う為にプラント内に手を入れてしまい、スクリューに右手薬指とハンマーが挟まり骨折してしまった。	29	7	162	1～ 9
14	2017	11	14～ 15	地上外部の鉄骨ヤードで、1人で鉄骨馬を移動させようと、鉄骨馬を傾けたときに躓いて、左足甲に鉄骨馬が倒れ被災した。	26	2	419	1～ 9
15	2017	11	15～ 16	支店工場内で、製品（メーターボックス800×2100）の上についている符号確認作業の為脚立を登っていた際、90cm程の高さ	54	4	418	1～ 9

				で足を踏み外し、足から落ちて左足踵を骨折負傷した。				
16	2017	11	11~ 12	派遣労働会員の被災者が、市役所のゴミ置き場内で転倒した際、尻もちをつき、左手首が身体の下になり、重みがかかった為、左手首のくるぶしを骨折した。	43	19	169	1~ 9
17	2017	10	1~2	2階改築工事の現場にて資材（銅線）搬入時、内部の塗装工事をしていたため、1階の玄関屋根から2階部屋の窓へ資材を搬入した。1階玄関屋根にビニールが敷かれていたため、足を滑らせその際、ジャンプして着地しようとしたが左足に体重がかかり踵を負傷した。	47	1	415	1~ 9
18	2017	10	12~ 13	配筋及び型枠の基礎工事において、スリーブ施工中、ボイド管切断のためサンダーを使用していたところ、右手に持ったサンダーがはじかれた拍子に左手に当たり、中指第一関節より先と人差し指を開放骨折した。	22	8	159	1~ 9
19	2017	10	9~ 10	新築工事事業場において、EVピット鉄骨建て方のための荷降ろし作業中に、トラックより荷降ろしをした際、吊り荷のバランスが悪かった。玉掛け用のチェーン位置を修正した時に、着用していた軍手の先がチェーンクランプに挟まっていることに気づかず、そのまま荷を吊りあげたときにチェーンクランプと鉄骨資材の間に手が巻き込まれ左中指を挟み負傷した。	40	7	372	1~ 9
20	2017	10	17~ 18	機材センターにおいて、場内片付作業中、鉄筋異形棒鋼材を移動するため、被災者が玉掛を行い、巻上合図を送った荷が吊り上がった瞬間、吊り荷が被災者に対し右方向へ振れた。右方向には、可搬形発電機が置かれており、被災者が鋼材と発電機の接触を止めようと咄嗟に右手を差し出したが荷の振れを止める事ができず、右上腕部が鋼材と発電機の間で挟まれ骨折した。	42	7	521	1~ 9
21	2017	10	9~	造成現場にて、擁壁築道工事の作業中、高さ1.8m程度の足場上を移動している際、パイプサポートが斜めに足場板を貫通するために開いていた隙間（20cm×30cm程度）に右足を取られ、	31	3	411	30 ~

			10	バランスを崩し、築道中の擁壁型枠、サポートの鉄パイプ等に右肩を強打し被災した。				49
22	2017	10	9～ 10	基礎工事中現場で、生コン打ち込み作業中に、ポンプ車のホースから出ている生コンが、型枠に当たり、生コンが足に掛かった。	22	4	229	1～ 9
23	2017	10	16～ 17	本社隣接の自社資材置場倉庫内において、資材の整理整頓を行っていた。横25cm×縦25cm×奥行35cmのガムテープの入った箱（約12kg～13kg）を高さ約2mの棚へ持ち上げ、つま先立って奥へ押し込もうとした時に左足アキレス腱を断裂した。	66	19	921	30 ～ 49
24	2017	10	11～ 12	本人はリングシャッターの型枠建込作業において締固め材料（チェーン）を持って仮設通路上（鋼製足場板3枚敷）を歩行していたところ通路端部で滑り、左足を踏み外して約1.0m下の掘削法面部に転落し左膝を損傷した。	48	1	416	1～ 9
25	2017	10	11～ 12	新築建物工事現場で基礎型枠の脱型作業中、柱脚型枠を脱型する為、掘削部をまたぐ際に体勢を崩し、基礎の差筋（異形鉄筋棒D10）にあごを刺した。当時、台風の過ぎた後で、足元の状態があまり良くなかった。	19	8	911	1～ 9
26	2017	10	10～ 11	当社資材センター内にて大型トラック（クレーン付）を使用し資材の片付け、整理作業中、強風にあおられ体勢を崩し、転落しそうになり、荷台より1.2m下へ飛び降り、右足踵を骨折した。	57	3	212	10 ～ 29
27	2017	9	7～8	通勤途中で通勤車に同乗しているときに、高速道路の先の右カーブの接合部分にある鉄製部分でスリップして衝突し、交通事故にあった。	59	17	231	10 ～ 29
28	2017	9	13～ 14	外壁改修工事現場で、ダンプ（2t）の荷台の上で、土納袋の入ったガラを積み込み、袋からガラを取り出す作業中、足元の安全な確保が不十分であったため、勢いが余って荷台から転落	87	1	221	1～ 9

				し、頭部を地面に打ちつけてしまった。				
29	2017	9	9～10	立体駐車場解体のため、立体駐車場下に置いてあるプレハブの職人休憩所を移動する為0.7のバックホーによりワイヤーを引っ掛け吊る作業を行っていた。ワイヤーの玉掛けの4点吊りの吊元支点位置が不良の為吊り荷のバランスが悪く、一カ所が地面に引っ掛かった為、被災者が単管にてプレハブを持ち上げようとした、持ち上げた瞬間に吊り荷自体の荷重が不均等であった為、その勢いでプレハブが被災者の方に移動し、体をかわそうとしたがプレハブの角で足を挟み負傷した。	70	7	212	—
30	2017	9	13～14	被災者がポンプ車のブームの先端から先の位置でホースを担いで屋上パラペットの型枠内に生コンを流し込んでいた時、生コンポンプ車の、2・3段目のブームを継ぐシリンダーの油圧パイプが破断し、オイルが抜けた事により、支持力がなくなり、屋上スラブから高さ5～6m付近にあった3段目から先のブームが垂れた。ブームが垂れた際に被災者が担いでいた筒先のホースがブーム下に被災者を引きずり込むような形となり、ブームが被災者の背部に当たり、心肺停止となり死亡した。	40	6	149	1～9
31	2017	9	8～9	上下にスライドする機構のある横真柱架台を楊重して降す際に、その機構（スライド部分をジャーレジャッキ）の間に、左手親指を入れて挟んだ。上下のスライド機構の隙間に手を入れない事は、安全基本事項であるが、手元確認不足だった、気の緩みもあったと思われる。	67	7	391	1～9
32	2017	9	16～17	新築工事現場内4階1号非常用電機室内で、電機システムにおける室内給気ダクトを施工中に壁貫通ダクトにファイアダンパに接続するため、当該ダンパを電動ウィンチにより吊り上げ、高所作業車に2名が乗車し、フランジを接合しようと吊り上げられた当該ダンパを高所作業車の作業床から人力によって押し込んだ反力の作用で、高所作業車が転倒し床に身体を打ちつける災	53	2	146	1～9

				害に至ったものである。				
33	2017	9	9～ 10	被災者は、午前中に搬出車両（4t車）荷台上で型枠材（単管3.5m×50本）1束を積込中、積込位置を調整するため、玉掛者がタワークレーンに合図を行い揚重したところ、補助員として手伝っていた被災者側へ吊り荷が振れたので、手で荷を押さえたが耐えきれず、荷台上の型枠パネル上かわ（荷台上0.8m）から、後向きの状態で約1.8m下の地面に飛び降りて被災した。 （トラック荷台の高さ1.05m）	46	1	221	1～ 9
34	2017	9	16～ 17	鉄筋組立工事中、現場に水たまりがあり、すべて転倒（左足が前にすべり右ひざの少し上部分骨接発生）	45	2	416	10 ～ 29
35	2017	8	16～ 17	現場南東部分の外部階段周辺で、作業用の仮設足場の組立作業中に、仮置きしてあった状態の仮設足場資材（鋼製布板）が下方へ落下し、被災者の両肩に直撃した。	15	4	379	1～ 9
36	2017	8	17～ 18	新築工事中、鉄骨上で屋根葺き下地タイトフレームの墨出し作業をしていたところ、屋根水下の鉄筋上からバランスを崩し、ネットに落ちた。その反動でネットを結んでいたPPロープが切れ、約7m下の既存アスファルト舗装面に墜落した。	41	1	418	1～ 9
37	2017	8	14～ 15	新築工事において、仮囲いの作業中、杭打機で単管パイプを地面に打ち込んでいたときに傾いてきたため、戻そうと思い機械を止めたが接触不良で止まらず、咄嗟に左手を添えた際に左母指をプレスした。	60	7	143	—
38	2017	8	15～ 16	現場1階フロアの壁面解体作業中、壁面の木柱にバールの爪を入れようと力任せにバールを振り回した。その際、頭上右手の天井から突き出ていた鉄柱に、バールの持ち手付近が当たり、右手首が反り返った状態となり負傷した。	39	19	418	1～ 9
39	2017	8	13～	工場内で機械の切断時に、鉄骨材（アングル）を鋸刃（バンドソー）機で切断中、重ねた材料が振動で跳ね上がり、切断した	59	7	159	30 ～

			14	材料と鋸刃機で手を挟んだ。				49
40	2017	8	16~ 17	当日の作業終了後、解体工事現場脇の通路を駐車場に向かうため移動中、通路の右に置いてあったトンパックの荷吊り用帯紐に右足を引掛けてしまい転倒し、負傷した。	60	2	417	30 ~ 49
41	2017	8	9~ 10	自社資材センター内において、ストックヤードに2t車の荷台から積荷（足場資材）を荷下ろし作業中に、籠パレットの上からバランスを崩し、転倒しかけて着地した際、全体重が左足にかかり、左膝の半月板を損傷した。	35	3	379	10 ~ 29
42	2017	8	16~ 17	基礎型枠建込作業中、地中梁上から型枠材を引き上げて移動しようとした際、バランスを崩して掘削底に約2m転落し、ベース型枠に足を打ちつけ負傷した。	61	1	418	1~ 9
43	2017	7	10~11	建物内部でコンクリートの壁をエアカッターでカットする作業中、後ろに気配を感じて振り向いた際、誤ってエアカッターのハンドルから右手が離れ、左手だけでエアカッターを支える状態となった。このとき、エアカッターの刃が右手首に当たり、受傷した。	38	8	379	1~ 9
44	2017	7	10~11	デイサービスセンター新築工事現場にて、屋外（屋根なし）で木造平屋家屋の組み立て作業を行っている時に、めまい、吐き気、耳鳴り等を発症した。	62	11	715	1~ 9
45	2017	7	10~11	社宅リフォーム工事に使用する資材（約100kg）を、自社倉庫に於いて、つり上げた時に、資材がバランスを崩して、左手の上に落下し、骨折した。	34	4	211	1~ 9
46	2017	7	14~15	養生架台2枚を解体中、連結していた2枚の養生架台を切り離れた際に固定されていない養生架台に移動したため天秤状態になり、養生架台から墜落した。	52	1	216	1~ 9
				建設現場において、セラ室内タンク並びに配管撤去工事を2人で作業中、鉄骨H鋼のボルトを外し玉掛作業終了後、1人が工場				

47	2017	7	9~10	床面に立ちクレーンで鉄骨を吊り上げたところ、鉄骨が固着していたため、クレーンインキングで鉄骨を揺すりながら取り外そうとした際、もう1人はセラー室タンク上部吊り荷の近くにいたため、鉄骨H鋼と取り付け鉄板の間で左手示指指先（手袋着用）を挟み、負傷した。	44	7	418	1~ 9
48	2017	7	9~10	基礎部X5-Y7、Y1-Y2間の捨てコンクリートの上で地中梁（小梁）の上筋D25L10.5m41.8kgを被災者含め4名で配筋中、被災者と他の作業員1名とでD25の鉄筋を大梁の上に持ち上げた際、右肩に力がかかり右肩の腱を痛めた。	60	19	521	30 ~ 49
49	2017	7	16~17	現場内建物外周部東側を巡回中、敷鉄板端部に左足が引っ掛かり、左足首を捻った。	50	19	417	100 ~ 299
50	2017	7	9~10	トラックの荷台上で荷付けの作業中、事業主がユンボで資材をトラックへ積み込もうとしたところ、資材に当たらないよう体を避けたためバランスを崩しとっさに地上に飛び降りた際、左足の踵を負傷したもの。	62	3	221	1~ 9
51	2017	6	1~2	会社の倉庫で角パイプ（20kg）を移動中、誤って左足甲に落とし、打撲負傷した。	35	4	521	1~ 9
52	2017	6	16~17	安全帯をつけ、サイロの中のセメントの残量を確認するためタラップを登っている時、安全帯のフックを引っ掛けようとしたところ、雨が強くて手が滑り、バランスを崩して転落し負傷した。	34	1	391	100 ~ 299
53	2017	6	15~16	外構ごみ置き場の外壁タイル吹付下地の補修作業中、立馬（H=1500）を使用し、外壁吹付下地の補修作業を行っていた際、移動時に足を踏み外し、右足の踵から転落した。（立馬の手摺を取り付けていなかった。）	67	1	371	1~ 9
			10~	鉄骨造3階建て建設工事現場で、外壁仮設足場組立中に、リン木上に仮置きしていた足場支柱材を運ぶ際、右足を支柱材散乱防				1~

54	2017	6	11	止の為にあてがい、結束バンドを切断したところ散乱し、右足が支柱材の下敷きになった。	20	4	521	9
55	2017	6	14～ 15	自社資材置場にて、草刈作業中に虫に刺されたと思われる。自宅に帰ってから痒みが出て、就寝時には患部が熱く赤く腫れていた。	38	90	911	1～ 9
56	2017	6	7～8	25階エレベーターホール付室にて、重量105kgの給気ガラリ本体を取り外す作業を単独で行った際、しゃがんだ状態で本体下部をこじ出したところ、本体上部から倒れて来て、支えきれず避けようとしたが足元が残り、本体と床に右足首が挟まれて被災した。	28	5	612	1～ 9
57	2017	6	14～ 15	個人宅新築工事現場にて建方作業中、休憩前の清掃のため、1階の天井パネル上から右手にインパクトドライバーを持ち、足場の昇降階段を下りている際に、足場の建地のクサビ部分（つめ）に、右手の甲を打ちつけ、翌朝、腫れた。	33	3	411	10 ～ 29
58	2017	6	14～ 15	当社敷地内において、コンクリート管（直径90cm、厚さ10cm、長さ約2m）をエンジンカッターを使用して輪切り状に切断後、転がして移動させようとした際、切断部分に右小指を挟んでしまい負傷した。なお、当作業は、植木鉢として使用するために、コンクリート管の加工を顧客から依頼されたものであった。	28	7	529	1～ 9
59	2017	5	16～ 17	リフォーム現場（予定）調査の為、3階の部屋へ行き、調査後に3階から2階へ降りる階段を2段降りたところで左足を滑らせ、右足を接地した反動で左足を振り上げ、着地の際に強打して骨折した。	53	1	413	10 ～ 29
60	2017	5	15～ 16	事務所に行くため、本館建物を普通に降りている際に躓き、左足で着地した時に前方に折れ曲がり転倒した。	49	1	418	1～ 9
			15～	通勤路（帰路）の緩やかなカーブにて、10tダンプカーと乗用車				1～

61	2017	5	16	が正面衝突した。その際、乗用車の後部座席に乗っており、シートベルトをしていなかった。	31	17	221	9
62	2017	5	13～ 14	躯体斫り工事のため、斫り工2名、相番工1名（被災者）、監視人1名で作業中、足場上より墜落したと見られる。	56	1	411	50 ～ 99
63	2017	5	16～ 17	H=GL+約800mmの玄関ポーチ上から、次の住戸へ移動するために、プラスチック製のステップに足をかけて降りようとしたところ、プラスチック製のステップの端を踏んだためステップから転倒し、捨てコンクリート上に落下転倒し、左手首を捨てコンクリートに打ちつけた。	48	2	379	1～ 9
64	2017	4	9～ 10	会社の土場で資材の片付け中につまずき左肩を資材にぶつけて負傷した。	68	2	416	10 ～ 29
65	2017	4	15～ 16	鉄筋コンクリート造15階建て住宅建設工事現場で、杭打機の解体中に吊荷がはね上がり、杭打機と吊荷に手を挟まれた。	21	7	143	1～ 9
66	2017	4	9～ 10	駅前プロジェクト現場内で重さ1.5tの給水ポンプ搬入作業を重量鳶との合番作業中、1.5tの給水ポンプを2.5tフォークリフトにて重量鳶所有の台車へ乗せ、作業終了後、重量鳶4名では台車を押す事が出来なかったので手伝いを頼まれた。台車のタイヤがロックされていると思い、タイヤのロックを外そうとした時に台車上の給水ポンプのバランスが崩れて給水ポンプが転倒し、ポンプの下敷きになり死傷した。	46	5	612	30 ～ 49
67	2017	4	8～9	階段室1の1F～2Fの踏面に下がりながら接着剤塗布作業中に、脚を滑らせ転落した。その際ヘルメットのアゴ紐が外れ、ヘルメットが外れた状態で頭部を強打した。	68	1	413	1～ 9
68	2017	4	14～ 15	鉄骨造3階建の建物（一部3階）を人力にて軽量（C型鋼）を溶断完了後、脚立からバランスを崩して右脚側面から床へ転落した。	43	1	371	1～ 9

69	2017	4	5~6	現場へ向かうのに走行していたところ、左の建物のところからトレーラーが出てきて、ブレーキが間に合わず衝突してしまった。	30	17	231	10 ~ 29
70	2017	4	11~ 12	複合施設建築現場で、1階ロビーで火災報知器設置工事の下準備をして、ローリングタワーを用いて天井内の配線調査を行い、ローリングタワーを降りる際、約2mの高さから足を踏み外して床に滑り落ち、左目周囲を負傷した。	41	1	411	1~ 9
71	2017	4	11~ 12	2階EVホールで建具（FIXサッシ、W=365mmH=2775mm）の取り外し作業を行っていた。エレベーターホール側よりセットハンマーにて建具下枠の巾木部分をロビー側に平行移動させるため直接叩く際、作業を行っている建具の向かい側に立膝の姿勢で座っていたが、セットハンマーで下枠を直接叩いていたところ、手元がくるいハンマーが下枠に当たらず通過し、反対側に座っていた被災者の右足ひざ部分に当たった。	51	6	364	1~ 9
72	2017	4	11~ 12	資材置場にて布板（1,829mm×500mm）を積み重ねる資材整理作業中に、持っていた布板とその下の布板との間に左手指を挟み負傷した。	65	7	379	30 ~ 49
73	2017	4	9~ 10	工事のため足場組立作業中、屋上の天窓を天窓とわからず強度を確認しないで歩いてしまい、天窓が割れたため転落した。	25	9	415	1~ 9
74	2017	3	10~11	新築現場において安全パトロールを行っていたところ、足場階段から足をすべらせ、階段の角に後頭部及び背中を強打し負傷した。	63	2	413	30 ~ 49
75	2017	3	7~8	会社集合場所から作業所へ移動中、本線から下り料金所手前の直線路で車体左側を縁石か壁面に接触させ、その反動で車体が横転し被災した。	19	17	231	10 ~ 29
76	2017	3	11~12	工事現場で台車に鋼材を載せて搬入する際に段差があり、乗り越える拍子に載せている鋼材が動き台車と鋼材に指を挟まれ	27	7	362	1~ 9

84	2017	2	9~10	店舗内にて、間仕切壁を解体中に、ケイカル板とタイルを剥がそうとバールでこじたところ、塊となって左足に落ちてきた。	62	4	529	—
85	2017	2	10~11	プラットホーム西側の監視室上で外壁材受け水きりの骨付作業を行う為外部足場から屋根上へ上がり鉄骨上部に移ろうとした際、足元が滑り3.3m下の1階床上（コンクリートスラブ）へ転落し受傷した。屋根上から鉄骨上部に移る際安全帯のフックを掛けていなかった。	48	1	417	1~9
86	2017	2	8~9	新築工事において、2F庇の雨樋蓋を取り付けるため、2Fバルコニーから底上に降りた際、腰袋が、壁に当たり、バランスをくずし、2Fから1Fへ飛び降りた際負傷した。	57	1	415	—
87	2017	2	8~9	1階浴室の型枠組みのための床墨出しを行い、作業終了後立ち上がろうとした際、突然立て掛けてあったボードが倒れ、下敷きとなった。その後周辺の作業員に救出され病院にて受診する。	58	5	529	30~49
88	2017	2	11~12	工場内製造一課にて冷凍スリ身をブロックカッター機械で裁断していたが本来ならスリ身を戻さないが、きちんと切れなかったため押し戻した際、上から降りてくる刃に指が触れ右手人差し指骨折裂傷してしまった。	46	4	372	1~9
89	2017	1	11~12	新築工事現場の2F女子トイレにて、トイレブースの組立・設置作業中、トイレブースのパネルを巾300から240にカットしようとして、片側は受け材の上に置き、もう片方を子方に持たせて丸鋸でカットしていた。カットの途中で丸鋸を修正して再開したところ、パネルを支えていた左手の位置を直すのを忘れていた為、左手が鋸歯に触れて被災した。当初受け材は2つあったが、別班に受け材を1つ貸し出した。車に予備があったが、この1枚で休憩になるので面倒がり、受け材が不足分を子方にパネルを持たせて作業を行った。鋸歯の出し代を20mmと出し過ぎていた。	61	8	131	1~9
				新築工事現場1階駐輪場において、内壁の吹付作業をする際に、				

90	2017	1	13～ 14	全ての開口部を、ビニール養生にて閉塞した状態で、当該作業場所内部にて、エンジンコンプレッサーを継続使用した。作業開始後1時間半ほど経過した時点で、発見されるまでの間にコンプレッサーの排気ガス充満による一酸化炭素中毒により、意識を喪失し倒れた。	38	12	514	1～ 9
91	2017	1	11～ 12	土場にてトラックに足場材を運んでいた際、材料と材料の間に右手小指が挟まり、圧迫されて、右手小指つめが剥がれ、骨にひびが入った。	23	7	521	—
92	2017	1	18～ 19	体育館改築工事において、2Fトイレ内にて、ボード工が立馬（H=1.77）の感知バーを片面外して作業していたが、2層目のボード（14.1kg）を貼る際にボードが滑り、バランスを崩して壁と立馬の間に墜落し、左手を被災した。	47	1	411	—
93	2017	1	16～ 17	養鶏場の鶏舎新築工事現場において、鶏舎の屋根の梁上に仮置きしていた角材（鋼製100×100）を移動させようと、高所作業車を運転し、屋根の梁の上にあがったところ、仮置き角材に足を掛けたため、角材が横すべり、バランスを崩して転落し、約6.4m下のコンクリート床に激突し負傷した。なお、保護帽・ハーネス式安全帯を着用していたが、安全帯は使用しておらず、安全帯取付箇所・防網等は設けていない。	22	1	415	—
94	2017	1	8～9	屋根での積もった雪を竹箒で雪を落とす作業中、場所を移動するため安全帯を外したとき、一緒に作業をしていた同僚が足を滑らせ滑落しそうになったため、助けようと手を貸したところ、屋根の勾配で滑り、約4.3m下の圧雪状態の地面に同僚と一緒に背部から落下して負傷した	40	1	415	—
95	2016	12	12～ 13	洗面所で床・壁貼り工事をしていた。丸のこを使用する際、手元スイッチが「入」になっていることに気付かず電源を入れたため、機械が動き出し、跳ねて左腕に当たり負傷した。	63	8	131	10 ～ 29
				地中梁建て込み時、枘の中で鋼管固めをしていた。上段から下				

96	2016	12	14～ 15	段へと固めていたが、2M鋼管を立て掛けていたが、振動で倒れて、右手親指を負傷した。	31	5	521	1～ 9
97	2016	12	11～ 12	マンション新築工事の作業現場にて、鉄筋足場の組み立て中において、単管の上を移動中、足を滑らせた事によりバランスを崩して墜落し負傷した。	20	1	411	1～ 9
98	2016	12	14～ 15	資材倉庫の屋根塗り替え工事中、サビを落とす為に、膝をついてしゃがんで、電気サンダーにワイヤーブラシを取り付けたものを使用していた。ワイヤーブラシの毛が折れた物を踏み、左足の中指と薬指の付け根付近の足の裏に刺さった。	50	90	364	1～ 9
99	2016	12	16～ 17	工場内にて鉄骨の溶接加工作業を行っていた。加工用のH鋼を場内クレーンで高さ40cm程まで吊って移動させようとしたところ、操作を誤り他の鉄骨に当ててしまい、その衝撃で片側の吊り具が外れて、鉄骨が右足先に落ち負傷した。	63	4	372	1～ 9
100	2016	12	15～ 16	重機を一次作業のため移動しようとした際、下に敷いてあった敷き鉄板が反時計まわりに滑動した。その際、近くで作業していた作業員が、敷設していた鉄板と滑動した鉄板との間に左足を挟まれ負傷した。	63	7	521	10 ～ 29

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害100事例 \(-2017年\)](#)に戻る。